

【人権相談日】
 4月15日(月) 5月20日(月)
 13:30~15:00
 館職員が対応します。
 お気軽にご来館ください。

【職業・生活等各種相談日】
 4月17日(水) 5月15日(水)
 13:30~15:30
 近藤相談員が対応します。
 諸事情で開催日を変更する場合がありますので
 お問合せください。

北星会館だより


2024年
 令和6年4月号
 (No.149)

住所 〒799-1341 西条市壬生川682
 電話・FAX 0898-64-0321
 E-mail hokuseikaikan@saijo-city.jp

新しい図書のご案内

- 絵で見てわかる人権 (岩本一郎)
 憲法の内容を普通の言葉で...
- 思い出の屑籠 (佐藤愛子)
 思い起こす、幼い頃の幸福
- 老人初心者の覚悟 (阿川佐和子)
 老化とは順応することである
- 今日、誰のために生きる? (ひすいこうたろう)
 幸せがずっと続く30の物語
- 恐怖の正体 (春日武彦)
 トラウマ・恐怖症からホラーまで
- 変な家2 (雨穴)
 間取りミステリー
- いい散歩 妻の反乱 (藤野千夜)
 夫婦あわせて180歳超
- 幸せの授業 (樺沢紫苑)
 幸せになる方法が身につく
- 幸せな孤独 (前野隆司)
 独りの時間を大切に生きる
- 他人の言葉をスルーする技術 (みきいちたろう)
 他人の言葉はもう怖くない
- 身体を壊す健康法 (柳澤綾子)
 医学的根拠は日々更新されている
- やってはいけない50の習慣 (井上裕之)
 ちょっとした習慣を変えれば...



 どうぞ、ご利用ください!

教室生対象人権啓発学習会開催 [1~2月]

今年度も人権啓発学習会を各教室や利用団体ごとに行いました。内容は「人権尊重への取組を進める社会と課題」です。

まず、バリアフリーとユニバーサルデザインへの取組です。バリアフリーとは、高齢者や障がい者の方などが生活していく上で障壁となるものをなくしていこうという考えです。また、ユニバーサルデザインとは、年齢や障がいの有無などにかかわらず、製品などの設計段階から様々な立場の人が利用可能であるようにデザインすることです。道路の段差解消などの配慮は長年にわたって取り組まれているところです。硬貨や紙幣にも様々な配慮がなされています。

今年7月に発行される新紙幣でも偽造対策とともに様々なユニバーサルデザインも取り入れられているようです。渋沢栄一の肖像がある新一万円札では、紙幣の中心に記載されていた「壹萬円」が大きく「10000」と変更になり、インキを厚く盛り上げて印刷されたざらつきのある識別マークも紙幣ごとにさらにわかりやすくされているそうです。

そして、言葉も変わってきています。かつてアメリカの先住民族は「インディアン」と言われていましたが、現在では「ネイティブアメリカン」となっています。絵具の色もかつて「はだいろ」がありましたが、現在は「パールオレンジ」や「うすだいたい」等の表記に変わってきています。言葉は生きていて、時代に合わせて変わってきています。より私たちに寄り添った適正な表記になってきているように思います。

最後に、いくつかの事例について「あっていい違い」か、「あってはいけない違い」、「どちらでもない」かを考えてみました。その一つは、「労働災害で、男性が職場の事故で大けがをしました。顔などの補償が女性より低い。」についてです。皆さんはどう思われますか。



実は10年余りに裁判となった事案です。労働災害によって顔などに大けがをした男性が障害等級による補償が男女で違うのはおかしいと訴え、京都地方裁判所が違憲であると判断したものです。国もこの判決に控訴せず判決が確定し、翌年に60年余り改定のなかった労働災害「障害等級表」が改められています。裁判は過去の判例があり、前例を踏襲するように思いますが、私たちの人権意識の高まりを踏まえた社会の変容にあわせた判決も増えてきています。

2016年には差別を解消することを目的にした3つの法律が施行されました。「障害者差別解消法」、「ヘイトスピーチ解消法」、「部落差別解消推進法」です。そして2019年には「アイヌ施策推進法」が施行されました。人権尊重への取組を進める社会の大きな推進力となるものです。

反面、大きな課題もあります。人権侵害を救済する方策が十分でないことです。特に、部落差別をはじめ様々な人権課題について、インターネット上の動画共有サービスやSNSなどに、偏見に満ちた意見、映像を流すなど、誹謗中傷により人命にかかわる大きな事態が続出しています。プロバイダ責任制限法等の改正案も検討されてきているようですが、さらなる法の整備等が望まれるところです。






避難訓練を行いました

3月7日(木)今年度2回目の避難訓練と消火訓練を、健康体操教室生の皆さんと行いました。

訓練後に西消防署員さんから、心配される南海トラフ地震への対策で、家屋の耐震補強や津波到達予想時間と津波の浸水深などのお話をいただきました。



 ことほ
第24回春を寿ぐ茶会
 2月17日(土)西条市東予文化協会茶道部会主催の「春を寿ぐ茶会」が、中央公民館で開催され、北星会館の茶道教室を指導している山根先生や教室生たちが活躍していました。
 早春のお菓子と抹茶をいただき、春の訪れを感じました。

令和5年度 壬生川小学校児童の人権作文(詩)と人権標語

(令和5年度 西条市の人権意識を高めるための作品集より)



みんなの個性 6年 谷口優里愛

みんないろいろな個性がある
 ものを大事にできる個性
 得意なことができる個性
 だれとでも仲良くできる個性
 絵がかける個性
 みんないろいろな個性があつておもしろいな
 みんなの個性って大事なな



みんな 6年 大西愛菜

みんな同じ みんな生きている
 みんな笑っている
 見た目や個性は関係ない
 みんな個性がある
 みんな泣くこともある
 みんな風にゆられている
 命の重さは変わらない



人権標語

- にこにこの えがおでこころが ぼっかぼか 1年 薦田愛衣
- みんなで おもいやりきょうそう よーいどん 2年 石丸琳子
- やさしさは みんなをえがおにするまほう 3年 渡邊葉奈
- よりそえる 君にもぼくにも 友がいる 4年 藤田悠人
- あなただよ 「やめようよ」と言える トップバッター 5年 川又恭翔
- 認め合おう 一人一人の すてきな個性 6年 一色七海



壬生川小学校遠足 ～ウォークラリーで各チェックポイント巡り～

3月13日(水)1年生と6年生が14のグループにわかれて、会館にもやって来ました。

『会館の方に元気よく挨拶をする』がチェックポイントのミッションです。みんなとても大きな元気な声で挨拶してくれました。

その後、北星公園で滑り台を滑り、次のポイントへと進みました。

